

## 多文化関係学会 2018 年度 臨時総会議事録

開催日時：2018 年 5 月 26 日（土）12:30-13:00

開催場所：成城大学 7 号館 713 教室

### \* 議長の選出

河野秀樹会員（目白大学）が議長に選出された。

### \* 報告事項

#### （1）事務局長からの報告

会員総数は 318 名、一般会員 250 名、シニア 5 名、学生会員 63 名と報告された。

問い合わせの窓口について再度会員に周知をする予定であるとの報告があった。

#### （2）地区研究会委員会からの報告

北海道・東北地区、関東地区、関西・中部地区、中国・四国地区、九州地区の各地区より活動報告、お知らせがあった。

#### （3）第 17 回大会準備委員会からの報告

参加費の割引は 8 月 10 日の申し込みまで、研究発表の申し込みは 6 月 10 日、宿泊の申し込みは大会ウェブサイトでも可能であるなどのお知らせがあった。

#### （4）学会誌編集委員会からの報告

編集委員会の委員の紹介に続き、新メンバーを募集中であるとの報告があった。投稿規定の一部に変更を予定しており、ホームページにて詳細を紹介する予定である旨の報告があった。

#### （5）学術委員会からの報告

特定課題研究は追加募集を行う予定であるとのお知らせがあった。また学会 20 周年を記念した事業の企画を計画しており、企画に関わってもらえる新たな委員を募集中であるとの報告があった。

#### （6）ニューズレター委員会からの報告

第 33 号の編集中で、6 月に発行予定。2019 年 2 月発行の NL 記事を募集しており、会員の著作図書案内、海外シンポ参加報告等などの記事を受け付けている旨のお知らせがあった。

(7) 2019 年度年次大会について

2019 年度東海大学の山本志都先生を大会準備委員長として準備を進めているとの報告があった。

(8) 選挙管理委員会からの報告

7 月の第 2 回理事会において互選を行い、9 月の年次大会総会にて選挙について会員に周知をし、12 月に選挙を実施する予定であるとの報告があった。

**\* 審議事項**

2018 年度予算案について

財務委員長より、2017 年度の収支決算の報告及び予算案についての説明がなされた。2018 年度予算案の収入については、17 年度の実績を元に計算。支出の増額部分については学会誌編集委員会運営費として英文チェック及び APA 購入、20 年記念事業に係る経費 17 万円の計上、選挙関連費用を学会事務代行費に含めて計上している旨の説明があった。

会長より、会計監査を担当する監事より出張費補助について実費 2 割では少ないという指摘を受けた。年に 4 回理事会を開催しており、今後は 5 割の補助を認めていただきたいとの提案があり、承認された。

学術委員長より、20 周年記念事業に 17 万円計上している点について説明があった。年次大会に合わせてシンポジウムの開催を予定しており、専門家を学会外から最大 3 名を招聘するための経費を計上した。加えて、シンポジウム開催準備にかかる消耗品等の経費も計上した。

2018 年度予算案は承認された。